

研修部

8月9日（月）平和を考える日

1945年8月9日（木）午前11時02分に長崎市に原子爆弾が投下され、約7万4千人の方が亡くられるという大きな悲劇となりました。このような悲劇を忘れず、繰り返さないようにするために、この日を「長崎原爆の日」とし、本校でも平和を考える日として取り組んでいます。本校では、原爆に関する紙芝居を放送部による朗読とともに視聴しました。原子爆弾が投下された11時02分に黙祷を行い、その後生徒会役員による平和宣言がありました。一人ひとりが平和について考え、強く願う日となりました。

